

(講座) 分子創薬科学 (研究室) 分子薬理学

(氏名) 藤田 亮介 (職名) 助教

### 【研究テーマ】

1. 神経系受容体と G 蛋白質の情報伝達に関する研究
2. ストレスと神経細胞死および神経新生と関連遺伝子群のクローニング解析に関する研究
3. 痛みの分子薬理、分子生理学に関する研究
4. 脳に存在する新しい受容体と新しい内在性物質の探索、クローニングに関する研究

### 【論文発表】

#### A 欧文

##### (A-a) 原著論文

#### B 邦文

##### (B-b) 総説

1. 植田弘師・藤田亮介: 脱髄生神経因性疼痛機序を担う脂質メディエーター、神経研究の進歩. 50(6): pp929-938 (2006)

### 【学会発表】

#### A 国際学会

##### (A-a) 招待講演, 特別講演, 受賞講演

##### (A-b) 一般講演

#### B 国内学会

##### (B-a) 招待講演, 特別講演, 受賞講演

##### (B-b) 一般講演

1. 木口倫一・藤田亮介・植田弘師: 神経因性疼痛機構の研究 第3報-組織片培養系におけるリゾホスファチジン酸誘発性脱髄現象、第79回日本薬理学会、2006年 横浜
2. 藤田亮介・植田弘師: 脊髄後根神経線維の組織片培養におけるリゾホスファチジン酸誘発性脱髄現象、第29回日本神経科学大会、2006年 京都
3. 木口倫一・藤田亮介・植田弘師: 脊髄後根神経培養における LPA 誘発性ミエリンタンパク質発現減少、第29回日本神経科学大会、2006年 京都

### 【研究費取得状況】

1. ストレス誘発性非小胞分泌機構の解明-HIV ウイルス蛋白質 TAT 遊離の分子基盤: 若手研究B

## 【学会役員等】

### 【過去の研究業績総計】

原著論文 (欧文)	15 編	(邦文)	0 編
総説 (欧文)	1 編	(邦文)	1 編
著書 (欧文)	0 編	(邦文)	0 編
紀要 (欧文)	0 編	(邦文)	0 編
特許	0 件		